

西城まちづくり便

2020. 8. 20
Vol. 9 8

☎729-5722 広島県庄原市西城町大佐734 TEL/FAX:0824-82-2175
Mail:saijyo.jichi@gmail.com facebook:西城自治振興区

火災想定避難訓練を実施しました

7月22日(水)、西城支所、西城自治振興区、西城放課後児童クラブ合同で、火災を想定した避難、消火訓練を実施しました。訓練は、西城支所から出火したとの想定で、それぞれの場所から避難しました。今回は天候が悪かったために、急遽西城支所の玄関で実施し、その後代表者が水消火器で消火訓練を行いました(写真は消火訓練の場面)。日頃からの訓練の重要性を改めて実感しました。最後は備北消防組合の職員の方から講評をいただきました。



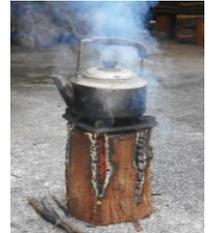
西城紫水高等学校「西城地域貢献活動講座(学校設定教科)」の取り組みの紹介

西城紫水高等学校では、毎週木曜日の午後に「西城地域貢献活動講座」を実施されています。目的は

- ①西城町活性化のために紫水高生の力を役立てる
- ②生徒の社会性や自己肯定感を育て、今後の進路選択の契機とする

ということで、2年生では、西城地域や大学等の外部講師から地域の歴史や文化、観光、マナー等について学び、ワークショップも行い、今年の3年生の派遣先は16箇所となっています。(写真は西城自治振興区での実習の場面)今後とも地元 西城紫水高校の取り組み、生徒の活躍を応援しましょう。!

スウェーデントーチ制作



新型コロナウイルス感染拡大に伴う庄原市の対策について

8月9日、庄原市内におきまして、新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。これによりまして、当面の間8月31日を目前にですが、(再開については今後の状況によります)公共施設の一般利用の中止のメッセージが出されました。ご迷惑をお掛けしますがご理解ご協力をお願い致します。(8月11日現在)

中野上自治会 福本秀輝会長を偲んで

令和2年8月5日、中野上自治会の福本秀輝会長がご逝去されました。

長きにわたり自治会はもとより、西城自治振興区の運営にあたり、多くの御示唆をいただきました。中でも地域防災、減災に当たってはいち早く防災組織を立ち上げ、多くの防災士を育成されました。

多大なるご功績を顧みますにつけ、誠にかげがえのない人を失った哀惜の念に堪えません。

西城自治振興区の役員、事務局を代表して、感謝申し上げます、謹んでお悔やみを申し上げますとともに、哀悼の意をささげます。

令和2年8月

西城自治振興区会長 坂本 誠

◎西城自治振興区連絡協議会 事業計画

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 情報交換会 | 別途協議後決定 |
| 2. 町民グラウンドゴルフ大会 | 中止 |
| 3. であいとふれあいフェア | 中止 |
| 4. 庄原市西城町民新年互礼会 | 別途協議後決定 |
| 5. ひきこもりを理解する講演会 | 10月4日(日)予定 |

新しい職員の紹介

事務局員として勤めることになりました。嶋田伯武です。地域の皆さんとのつながりを大切にしたいです。宜しくお願い致します。



こんにちは、サロン 体そう倶楽部(入江)

7月15日

「この運動は、背筋(腹筋、握力、アキレス腱など)を鍛えますよ」詳しく説明をしながら健康体操をリードされるのは星野さんです。「腰が曲がらないようにする体操は？」等の問いに、星野さんは健康相談にもものっておられました。

「そろそろ50回記念をしましょう。」「美味しいものをいただきたいですね。」笑顔があふれるひと時でした。

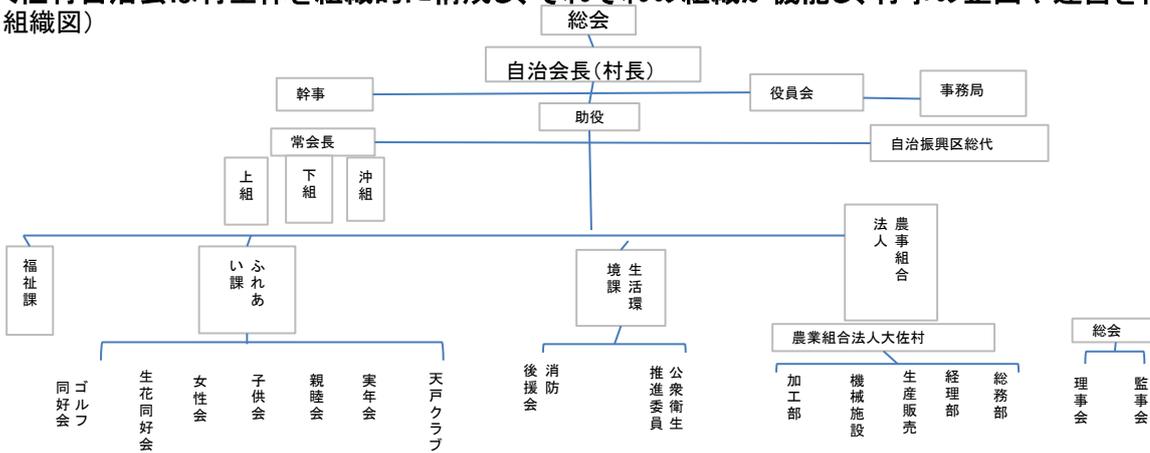
人間一人では生きていけない。声を掛け合い、寄り合い、助け合いがモットーです！



自治会長さんにインタビュー

(大佐村自治会長 上田 耕二さん)

大佐村自治会は村全体を組織的に構成し、それぞれの組織が機能し、行事の企画や運営を行うようにしています。(組織図)



大佐村の特色ある活動

- 福祉課・・・ふれあいの里(年6回)
- ふれあい課・・・夕涼み会
- ・ボーリング大・とんど焼(親睦会)
- ・新春放談会(実年会)
- ・会内の独自の取り組みとして、天戸クラブ、子供会、女性会、生け花同好会、ゴルフ同好会などの活動
- 生活環境課・・・環境整備(草刈を中心に)
- 執行部主催・・・花見会・プロ野球観戦
- ・研修会・グランドゴルフ大会
(天戸クラブと共催)
- ・村内遠足・敬老会

大佐村のいいところ

- ・全戸会員による組織であり、総会や各種の行事等で会員の声を聞き、その声を組織運営に反映されやすいという面があります。
- ・行事を多く仕組んでおり、小さなお子さんから高齢の方まで参加でき、和やかに触れ合える場が多いです。

気がかりな事

- ・高齢化が進み、行事に参加できない状況の方も出てきていること。
- ・村内の人口が減って、行事への参加者が減少しつつある。

振興センターへの要望として

- ・今後も各自治会の活動の支援をしていただきたいと思います。
- * 今年も、新型コロナウイルス感染の影響で、年度当初の計画がほとんど中止となり、今後の行事も執行できるかどうかと心配しています。

小学校食育教室 トウモロコシもぎとり体験

8月7日

今年は、新型コロナウイルスのため種まき体験ができませんでしたが、前油木営農組合の方々が種まきからお世話をいただき、収穫となりました。西城小学校 9名、美古登小学校3名の3年生で行いました。ゴールドラッシュ88という品種で、種をまいてから88日で収穫できるものです。今年は、日照が少なかったせいか少し細いということでしたが、もぎたてを生で食べるのが初めての児童が多く、食べてみると「甘い!」「おいしい!水が出てくる!」と喜んで食べていました。質問では、「風車みたいなものが立ててあるけどなぜなのか?」「上に張ってある糸とかテープはカラスなどから防ぐものと分かったが、根本のネットは何か?」とありました。回答として、「風車みたいなものはモグラの侵入を防ぐもの。」「根本のネットは、苗が育つにつれ上げていき、雨や風で倒れてしまわないようにするため。」ということで勉強になりました。

